

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
1	緑の核づくり公園整備事業(都市公園等整備事業)	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	8	4	4	都市局 都市計画部 都市公園課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	48-1 51-1	事業名	48-1 公園の芝生化 51-1 都市公園の整備
総合振興計画新実施計画	事業 コード	1207	事業名	緑の核づくり公園整備事業
根拠法令等	都市公園法、緑の基本計画			
予算要求事業の概要				
内容	都市公園の適正配置、かつ、未整備地域の解消に向け、公園の不足地域を重点として、緑化重点地区総合整備事業や、吸収源対策公園緑地事業等の国庫補助事業を導入し、財源の確保に努めながら進めてまいります。 また、借地公園制度や河川占用による公園整備、市有未利用地の活用など、様々な整備手法による公園整備も併せて進めてまいります。			
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 市民の憩いや自然とのふれあい、スポーツ・レクリエーションや地域活動の場として、また、防災の観点からも重要な役割を果たす都市公園を「都市の緑の核」、「身近な緑の核」と位置づけ、計画的な公園整備を進める事を目的としております。</p> <p>&lt;目標(平成25年度末)&gt; 1 公園未整備地域の解消 (1)平成22年度末...18.9% (2)平成23年度末...16.0% (3)平成24年度末...13.2%</p>			
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt; 1 公園未整備地域 ・平成21年度末...20.3% 市街化区域において身近な公園(街区公園半径250m～地区公園半径1,000m)の整備率は79.7%です。</p> <p>&lt;課題&gt; 1 借地公園の相続発生に伴う突発的な対応に苦慮しております。今後、計画的に公有地化するため、その財源を含めた事業の取り組みが必要となっております。 2 公園不足地域における、立地条件が適した用地の確保が必要となっております。</p>			
今後のスケジュール	残り20.3%の公園の不足する地域の整備を進め、平成24年度末で13.2%まで減少させることを目標とし、公園未整備地域の解消に努めてまいります。 ・平成24年度末 ... 13.2%			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	730,366	<積算内訳> 1 街区公園等整備費 730,366 [主な内容] (1)三番関公園(整備工事等) (2)深作西部公園(整備工事等) (3)大久保領家公園(整備工事等) (4)大谷口公園(整備工事等) (5)岩槻本町4丁目公園(整備工事等)
	財源内訳	国庫支出金 78,000 諸収入 60,000 市債 493,000 一般財源 99,366	
平成22年度	当初予算要求	689,528	<積算内訳> 1 街区公園等整備費 689,528 [主な内容] (1)上小公園(整備工事等) (2)中川区画整理事業公園(整備工事等) (3)風渡野南1号公園(整備工事等) (4)四谷3丁目公園(整備工事等) (5)大間木水深1号公園(整備工事等)
	財源内訳	国庫支出金 22,000 市債 506,800 一般財源 160,728	<要求理由> 平成21年度に引き続き、緑の核づくり公園整備事業を進めるとともに、「しあわせ倍増行動計画」に基づき、公園の芝生化や、整備を推進していくため、必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	682,528	<査定内容> 1 街区公園等整備費 682,528
平成22年度	財源内訳	国庫支出金 22,000 市債 501,200 一般財源 159,328	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため概ね要求のとおりとしました。
	市長査定	682,528	<査定内容> 同上
平成22年度	財源内訳	国庫支出金 22,000 市債 501,200 一般財源 159,328	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。